

## ■ 執筆者紹介

### 森 千香子 (もり・ちかこ)

第 1 章

1972年生。フランス社会科学高等研究院社会学研究科博士課程修了／博士(社会学)  
現在、一橋大学大学院法学研究科准教授  
〔主要業績〕

『国境政策のパラドクス』(勁草書房, 2014年／共編著), 『レイシズムと外国人嫌悪』(明石書店, 2013年／共著)

### 安田 浩一 (やすだ・こういち)

第 2 章

1964年生。慶應義塾大学経済学部卒業  
現在、フリージャーナリスト  
〔主要業績〕

『ネットと愛国』(講談社, 2012年), 『ルポ 差別と貧困の外国人労働者』(光文社, 2010年)

### 中村 一成 (なかむら・いるそん)

第 3 章

1969年生。立命館大学文学部卒業  
現在、フリージャーナリスト  
〔主要業績〕

『ルポ 京都朝鮮学校襲撃事件』(岩波書店, 2014年), 『声を刻む』(インパクト出版会, 2005年)

### 遠藤 比呂通 (えんどう・ひろみち)

第 4 章

1960年生。東京大学法学部卒業  
現在、弁護士  
〔主要業績〕

『人権という幻』(勁草書房, 2011年), 『不平等の謎』(法律文化社, 2010年)

### 小谷 順子 (こたに・じゅんこ)

第 5 章・第 6 章

1972年生。慶應義塾大学大学院法学研究科後期博士課程単位取得退学  
現在、静岡大学人文社会科学部教授  
〔主要業績〕

『現代アメリカの司法と憲法』(尚学社, 2013年／共編著), 『表現の自由 I』(尚学社, 2011年／共著)

### 櫻庭 総 (さくらば・おさむ)

第 7 章・第 8 章

1980年生。九州大学大学院法学府博士後期課程修了／博士(法学)  
現在、山口大学経済学部准教授  
〔主要業績〕

『ドイツにおける民衆扇動罪と過去の克服』(福村出版, 2012年), 『歴史に学ぶ刑事訴訟法』(法律文化社, 2013年／共著)

### 金 尚均 (キム・サンギョン) \* 編者

第 9 章・第 10 章

1967年生。立命館大学大学院法学研究科博士後期課程中退  
現在、龍谷大学大学院法務研究科教授  
〔主要業績〕

『ドラッグの刑事規制』(日本評論社, 2009年), 『危険社会と刑法』(成文堂, 2001年)